

浜松医科大学・附属病院の施設管理【技術職】

～ 地域医療と医療人材の育成・発展に貢献する仕事を、あなたの手で ～

◆ 施設課は、大学と病院を支える“縁の下の力持ち”

浜松医科大学は、2024 年に開学 50 周年を迎えた医学系国立大学法人です。これまで 6,000 名を超える卒業生を輩出し、静岡県西部の地域医療をはじめ、全国の医療現場や研究機関、行政などで幅広く活躍されています。

私たちが今回募集するのは、大学キャンパスにある建物とエネルギーを供給する設備を維持管理する「施設課」における技術職員です。

医療や教育・研究現場の建物、電気・機械設備面をハード側から支えるやりがいと、国家公務員に準じた安定した待遇の中で、長く働き続けられる環境が整っています。

具体的な業務（基本的にはデスクワーク中心）

- ・ 国への補助金申請、予算管理
 - ・ 建築や電気・機械設備の整備に関する計画立案・設計・積算・発注
 - ・ 設計図や仕様書に基づく工事監理（発注者の立場）
 - ・ 建物の点検、保守、修繕対応
- など
-

◆ 仕事のやりがいと魅力

教育・研究 × 医療 × 支える施設管理という誇れるフィールド

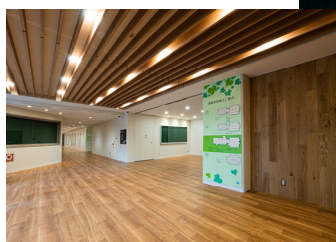
- ・ 大学施設では、未来の医療を担う学生たちに学びの環境を整えるという使命があります。
- ・ 病院施設では、日々の業務から患者さんの健康・回復に間接的に貢献している実感があります。
- ・ 大学・病院の経営に対して、施設課は常に直接的な影響を与えます。ただの技術者でなく、コストを意識しながら、省エネや維持管理などを計画・実施していきながら経営的な感覚を磨けることも一つの魅力かもしれません。

今後も新たな整備プロジェクトが予定されており、大きなものから小さなものまで幅広い建物・設備に携われるチャンスがあります。

【施工例】

講義実習棟改修【大学施設】

老朽化した施設を全面改修し、教育環境を整備



先端医療センター新設【病院施設】

手術室の増設、放射線治療室や外来化学療法センターの充実、周産母子センターの機能強化等を目的として新設



◆ 職場の雰囲気・働く環境

現在約 20 名が在籍 30 代を中心に経験豊富な職員が多数活躍

- 朝の打ち合わせや定例会議では、職位や年齢に関係なく自由な意見交換
- 各係が連携し合い、現場の声を尊重しながら業務を進める“風通しの良い職場”
- 子育て世代も多く在籍しており、大学の支援制度を活用して、育児と仕事を両立できる環境

◆ 入職後の教育・研修制度も充実

- 文部科学省主催の講習会
- 全国の国立大学で開催される技術職員向け研修会
- 他大学との情報交換の機会も多く、入職後の成長次第では人事異動や人事交流によるスキルアップも可能
- この職場でこのメンバーと働くことが、“学びながら成長できる”1番の環境

◆ 最後に“医療と教育・研究を、施設の力で支える使命”

医療と教育・研究を止めない！——そのために私たちは、陰で支え続けます。
私たちの仕事は、「安心」と「安全」を守る、誇りある仕事です。
人の命と学びを支える技術者として、安定して働きたい方・・・人の役に立つ仕事に携わりたい方・・・ 浜松医科大学であなたの力を活かしてみませんか！

施設系技術職員の詳しい内容を知りたい方はこちらも参考に

一般社団法人 国立大学協会

国立大学法人等職員をめざす方へ

<https://www.janu.jp/univ/employment/saiyou/>

